

かけはし

一小だより

No.3 25・6・27

名前

校長 大村 亨夫

「トマトの苗に花が咲きました。」玄関先で2年生が教えてくれました。朝、低学年の子ども達は、植物に水をやっています。全校で育てているハッピーゆり園のゆりも遅ればせながら開花してきました。太陽と雨、そして大地に感謝しています。

ゆりといえば、ある女性のこんな相談をみかけました。「女の子が生まれる予定です。名前を国際社会に生きる時代に合うように『百合』と書いて『りりい』と読ませたいのですが可能でしょうか？」というものでした。*ゆりは英語でリリイ(Lily)です。

回答は「そんな名前をつけたら、外国人からも日本人からも馬鹿にされるからやめなさい。」でした。「漢字には1字1字それぞれに意味があって、その字に親の願いを込めるのが名前というもの。『百』と『合』で『りりい』は、どう考えても変! どうしてもというなら、漢字の当て字でなくひらがなで。」と回答者はアドバイスしていました。

最近では、小学校・中学校の受験(いわゆる都会でお受験と言われているもの)に親の面接があって、多くの学校で「お子さんの名前の意味、そこに親のどんな願いを込めたのか?」が問われるそうです。親の良識と教養を探るらしいですが・・・。

ここでは、お受験ということではなく、「自尊心を育てる」という視点から名前について考えてみたいと思います。

私達は、自分が生まれた時、親や家族はどんな思いだったのだろうと考える時があります。そのことを聞く人がいなくても、ふと自分の名前を思い浮かべてみる。すると、<名前>という自分の字に書き込まれた家族の願いを感じる事ができます。例えば、今は亡き母が付けてくれた<幸子>。きっと幸せを願ってつけてくれたんだろうなど。母の思い出とともに、自分の生きてきた道を振り返ることができるかも知れません。

意味のある名前を通して大切な自分を感じられれば、そのこと自体が「自尊心」につながると私は思います。

リリイにしても、りりいというひらがなにしておいて、こんな願いを込めたらどうでしょう。

「りりいは英語読みだけれど、百合の花という意味があってね。花言葉を調べたら、汚れがないということだったんだ。君には、まっすぐに素直に育てて欲しいと思った。それに、ママの故郷、飯豊は百合の里。あそこは、まちがいなくパパにとっても良いところだしね。」

(架空のはなしです。が、私、なんか自分に酔ってしまっていますね。)

まだ子どもに名前の由来をお話しなさいていなかったら、ぜひ伝えてください。

ところで私自身のことです。亨夫(みちお)と読みます。父は辞書を引いて人名にだけ使える漢字を探し出して、この字を選んだそうです。力が入っていました。亨はおおと読み、願いが叶うという意味があるとのこと。(実際どうかわかりませんが、そう信じています。)しかしながら、この「亨」という字はくせ者で、まず「みち」と読んでももらえません。さらに、なにか物足りなく感じるらしく多くの人が横棒を加え「亨」と書いてくれます。しかも、大村は木村に見えるらしく、「木村亨夫」と書かれた時は、<人格変えたらか!>と何故か大阪弁で叫びました。(もちろん心の中で)

名前を大切にすることは、その人を大切にすること。学校にいる子ども達159人の名前を大事にしたいと考えています。



可憐なミニトマトの花

学校のまど ~子ども達のがんばり~

<がんばりました地区陸上大会 >

6月9日(日)に行われた大会でたくさんの入賞。

4年男子100m 第1位 ※県大会5年以上
 5年男子100m 第2位 (県大会へ)
 5年男子100m 第4位
 6年男子100m 第4位
 6年女子100m 第7位



田んぼってあったか~い5年田植え



いのちを守る不審者対応避難訓



元気な声であいさつ運動



ほほえみ(1・2年親子行事)春探し・ピザ作り



歴史と文化を学んだ6年修学旅行



仲よし読書でみんな本大好きに

7月の予定

- ※12~22日 学期末のため5時間授業
- 1(月) 「国民安全の日」いのちの日
トランペット鼓隊やり園演奏
- 2(火) 3年町めぐり
- 4(木) ふれあい集会
- 5(金) ほほえみ七夕まつり
- 6(土) 授業参観、学年部会
PTA ソフトバレーボール大会
懇親会
- 7(日) (ゆり写生大会)

- 8(月) 振替休業日(7日分)
- 10(水) 計算テスト
- 15(月) 海の日 県陸上大会
- 19(金) 校外子ども会
- 25(木) 1学期終業式
- 27(土) ほほえみハーブ園除草・玉木沼探検
- 26~8/18 夏休み
- 29~31日 学びウィーク(面談)
- 8/19(月) 2学期始業式